



輝け!未来

長嶋

ながしま・みか

水香さん

牧之原小6年 牧之原区



パティシエになるのが私の夢。
お菓子でみんな笑顔になってほしい。

私の夢は、パティシエです。小学校4年生のときに友達とお菓子を作って楽しかったからです。私の願いは、自分が作ったお菓子をみんなに「おいしい」と言ってもらうことと、貧しい人たちや恵まれない人たちに食べてもらうことです。世界中がお菓子でつながり、平和になり、みんなが笑顔になってくれたらうれしいです。

ペンを置いてー編集後記

▼新年明けましておめでとうございます。本年も皆さんにフレッシュな情報を伝えることができるよう、職員一丸となって広報紙作りに努めますので、広報まきのはらをご愛読いただきますようお願いいたします▼ことは卯年。私は慣用句「兎の登り坂」のように、物事が早く進むように、持ち前の力を十分に振りたい▼でも、「二兎を追うものは一兎をも得ず」というように、欲張らず、一步一步着実に物事を超えていくことも忘れないようにしたい。



蒸した茶葉を手もみでもみ始めてから、針の様に丸く細長いお茶が出来上がるまで、約5時間。とても気の長い作業だ▼丹精込めて作られた手もみ茶は、針のように細く長く美しい▼市茶手揉保存会の齊田さんは言う「手もみは文化の香りがします。お茶はただ飲むだけのものではありません。急須でお茶を入れ、ゆったりとした時間を楽しむ文化として残していきたいです」と▼これからお茶と共に、ゆったりとした時間を味わい続けていきたい。

